

親切と勝利で飾ろう日光国体

1月26日、皇太子ご夫妻をお迎えして開幕

さあ みんなで 成功させよう

男体、女峰をはじめ日光連山がくっきりと浮かぶ中に、新装なった日光スケートセンター。このスケートセンターを中心に第二回冬季国体スケート競技会が一月二六日、その幕が切つておとされようとしています。

メインポールに国体旗がなびき、県旗がはためく中で皇太子ご夫妻をお迎えし二四都道府県の代表二、五〇〇人が郷土の榮譽をになつて技をききそう日光国体、それは私たち一人一人が待ちに待ったウィンタースポーツの祭典です。

さあ、本番です。親切と勝利で日光国体を飾りましょう。

受け入れ態勢まです OK
もりあげよう
成功への心意気

昭和三年の第二回大会以来、一〇年ぶりに国体を迎えるわけですが、これまでになくばらしい施設を整えるなど市では面目を一新して大会にのぞもうとしています。一月二六日から国体には二四都道府県の精鋭二、五〇〇人が日光に集まりそれぞれ最高のコンディションで競技にのぞむわけですが、それには施設などの物的な面と親切心などの精神的な面を合わせた地元の受け入れ態勢が整っていないなければなりません。この意味から施設の面では、日光スケートセンターを中心に、電工リンク、中禅寺リンク、細尾リンク、田母沢リンク、松原リンクの六会場を整備して大会にあて

もりあげよう親切心

一方、精神的な面については皆さん方一人一人が選手はじめ関係者をあたたかい思いやりで迎えることが、まず第一です。こうすることによって、しぜんに大会がもりあがってくるものです。単に旅館の関係者や輸送にたずさわる人、競技にたずさわる人など、直接、選手に接遇する人だけでなく、市民全部の人にその心がにじみでたものでなければなりません。このことは今度の大会が成功するかしないかの大きな課題となっているのです。

力と美に輝く 日光国体に

さて、国体の運営は約一、六〇〇万円の予算で県知事を会長とする実行委員会と、日光市長を事務局長とする事務局によって、いっさいの業務が行なわれますが、すでに宿泊接伴、施設通信、広報宣伝、競技など各部門ごとに準備が急ピッチで展開されています。また、この大会をよりいっそう立派なものにしようとして協賛会が結成され、約二五〇〇万円(目標額)の寄付を仰ぎ、宣伝、誘客、市内の裝飾役員選手の歓迎など側面から応援が行なわれており、あと二五日後に迫つた国体に向かって実

行委員会と協賛会の両輪はフル回転を続けています。このように、施設をはじめ受け入れ態勢は国体の前に行なわれる全国高等学校スケート選手権大会の開会式(一月二一日)までには全部整うよう準備が進められています。日光市が開場地として榮譽にかけて行なう日光国体、それは全市民が大会を成功に導こうという心意気であり、そのもりあがりだけでなく、

ばなりません。私たち一人一人が国体のもつ意義を理解し、まごころで迎えよう日光国体、みんなの力で日光国体のスローガンを完全に実践することによって、初めて日光国体を成功させることができるのです。

はれの冬季国体開催地にふさわしい正しいマナーで、心から役員選手を歓迎し、力と美に輝く日光国体として立派に成功させたいものです。

